

2020  
令和2年度

# 学生募集要項

（ 一 般 入 試 ）  
推 薦 入 試 II 型  
（大学入試センター試験を課す推薦入試）

出願方法は「インターネット出願」のみです。

鳴門教育大学

## 鳴門教育大学学校教育学部入学者選抜実施日程

大学入試センター試験					
試験日 令和2年1月18日(土)～19日(日)					
選 抜 方 法		出 願 期 間	試 験 日	合格者発表	入学手続期間
推 薦 入 試 II 型		令和元年 12月16日(月) ～20日(金)(必着)	令和2年 1月28日(火)	令和2年 2月10日(月)	令和2年 2月18日(火) ～19日(水)
一 般 入 試	前 期 日 程	令和2年 1月27日(月)～ 2月5日(水)(必着)	令和2年 2月25日(火) ～26日(水)	令和2年 3月6日(金)	令和2年 3月14日(土) ～15日(日)
	後 期 日 程		令和2年 3月12日(木)	令和2年 3月20日(金)	令和2年 3月26日(木) ～27日(金)

## 鳴門教育大学入試情報サービス

令和2年度入学者選抜試験についての入試情報を次のとおり提供しますので、ご利用ください。

■ウェブページ <https://www.naruto-u.ac.jp/>

提 供 期 間	主 に 提 供 す る 情 報 内 容
11月上旬～11月中旬	推薦入試 I 型出願状況
11月下旬～12月上旬	推薦入試 I 型合格状況, 入学手続期間について
12月中旬～12月下旬	推薦入試 II 型出願状況
1月下旬～2月上旬	前期日程・後期日程の出願状況
2月中旬	推薦入試 II 型合格状況, 入学手続期間について
3月上旬～3月中旬	前期日程合格状況, 入学手続期間について
3月下旬	後期日程合格状況, 入学手続期間について
3月下旬	追加合格
3月下旬	欠員補充第2次募集の実施の有無

- 1 このほか随時情報を提供します。
- 2 提供期間及び提供する情報の内容等は、都合で変更することがあります。

■スマホ・携帯電話サイト <https://daigakujc.jp/naruto-u/>

出願状況などの各種情報をスマートフォン・携帯電話で閲覧できます。  
ただし、合格状況は掲載していません。



# 鳴門教育大学の求める学生像（アドミッション・ポリシー）

鳴門教育大学は、21世紀に生きる人間として豊かな教養を培い、地球的視野に立って総合的に判断できる力量の形成に努めるとともに、教育者として子どもに対する愛情と教育に対する使命感を醸成し、教育に関する専門的知識を深め、教育実践力を身につけることによって、専門職としての教員を育成することを目指しています。

この目的に沿って本学では、次のような学生を求めます。

- 新時代を築くにふさわしい卓越した洞察力と豊かな個性・行動力を持った有能な学生
- 教員を目指すのに十分な基礎的学力を身につけ、高等学校等における教科・科目を幅広く学習し、入学後の修学に必要な知識を有する学生

## 幼児教育専修

現代社会の乳幼児や保護者・保育者が抱える現実的かつ具体的な問題状況、教育問題に対するおう盛な好奇心を有する者の入学を期待します。特に、学習によって得られた知識を体系化する論理的構築力と表現力を実践の場で創造的に活用しようとする意欲あふれる学生を求めます。

## 小学校教育専修

子どもと心を交流させ、熱意と使命感をもって教育に取り組むことができるとともに、幅広い基礎学力とおう盛な問題意識を有し、小学校教員として十分な教育実践力を身につけようとする意欲あふれる学生を求めます。

## 中学校教育専修

子どもと心を交流させ、熱意と使命感をもって教育に取り組むことができるとともに、おう盛な知的探究心と志望する教科の基礎学力を有し、中学校教員となる者にとって欠かすことのできない教育実践力を身につけようとする意欲あふれる学生を求めます。

## 特別支援教育専修

現代の学校教育の現場では、障害や発達上の問題をかかえている多くの子どもたちが学んでいます。教員としてこうした子どもたちを支援することに深い関心を示し、愛情をもって積極的にかかわろうとする意欲あふれる学生を求めます。

本学は、上記のような学生を求めるため、一般入試（前期日程及び後期日程）と推薦入試（I型及びII型）により、各専修・コースごとに入学者の選抜を行います。

一般入試（前期日程及び後期日程）と推薦入試（I型及びII型）の入学選抜においては、以下のような具体的な評価方法によって本学の学生にふさわしいかどうかを判定します。

- 一般入試（前期日程）では、大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績、調査書の内容等を総合して、入学選抜します。
- 一般入試（後期日程）では、大学入試センター試験及び面接の成績、調査書の内容等を総合して、入学選抜します。
- 推薦入試I型では、出身学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、推薦書、自己推薦書、自分をアピールできる客観的資料（該当するものがある場合）及び調査書の内容、面接、実技検査の成績等を総合して、入学選抜します。
- 推薦入試II型では、出身学校長の推薦に基づき、個別学力検査を免除し、大学入試センター試験の成績、推薦書及び調査書の内容、面接、小論文又は実技検査の成績等を総合して、入学選抜します。

# 目 次

I	入学定員等	1
II	一般入試	2
1	前期日程・後期日程の共通事項	
(1)	出願資格	2
(2)	出願手続	4
(3)	受験票等の送付	9
(4)	試験場	9
(5)	合格者の発表	9
(6)	入学手続	9
(7)	追加合格	10
(8)	欠員補充第2次募集	11
2	前期日程	
(1)	選抜方法	12
(2)	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目	12
(3)	判定基準	12
(4)	試験日程	12
3	後期日程	
(1)	選抜方法	13
(2)	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目	13
(3)	判定基準	13
(4)	試験日程	13
III	推薦による特別入試（推薦入試Ⅱ型）	14
1	募集人員	14
2	出願要件	14
3	推薦人員	14
4	選抜方法	14
5	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び小論文、面接、実技検査の内容	14
6	判定基準	14
7	出願手続	15
8	受験票等の送付	19
9	試験日程	19
10	試験場	19
11	合格者の発表	19
12	「推薦による特別入試」で不合格となった場合に備えてあらかじめ「一般入試」を希望する者の取扱い	20
13	入学手続	20
IV	障害等のある入学志願者との事前相談について	21
V	受験者本人の請求により開示する個人情報について	22
VI	正解・解答例について	23
VII	その他の留意事項	23
○	（別表1）令和2年度鳴門教育大学入学者選抜の実施教科・科目等について（前期日程・後期日程）	24
○	（別表2）令和2年度鳴門教育大学入学者選抜の実施教科・科目等について（推薦入試Ⅱ型）	28
○	（別表3）小論文、面接、実技検査の内容及び採点基準（前期日程）	29
○	（別表4）面接の内容及び採点基準（後期日程）	31
○	（別表5）推薦書、調査書の内容に対する評価基準	31
○	（別表6）小論文、面接、実技検査の内容及び採点基準（推薦入試Ⅱ型）	32
VIII	インターネット出願様式例	
	〔前期日程用〕	33
	〔後期日程用〕	39
	〔推薦入試Ⅱ型用〕	43
IX	志望専修・コースの略称及び専修・コースコード一覧表	51

# 令和2年度 鳴門教育大学学生募集要項

( 一 般 入 試 )  
 ( 推 薦 入 試 II 型 )  
 (大学入試センター試験を課す推薦入試)

## I 入学定員等

学部	課程	専修又はコース	入学定員	募 集 人 員				
				前期日程	後期日程	推薦入試 I 型	推薦入試 II 型	
学 部	校 教 育 専 修 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 修	100 人	2 人	1 人	—	2 人	
		小 学 校 教 育 専 修 学 校 教 育 実 践 コー ス		5 人	2 人	—	—	
		小 学 校 教 育 専 修		国 語 科 教 育 コー ス	8 人	4 人	—	—
				英 語 科 教 育 コー ス	6 人	2 人	—	—
				社 会 科 教 育 コー ス	6 人	2 人	—	2 人
				算 数 科 教 育 コー ス 数 学 科 教 育 コー ス	8 人	3 人	—	—
				理 科 教 育 コー ス	7 人	3 人	—	—
				音 楽 科 教 育 コー ス	3 人	—	—	3 人
		中 学 校 教 育 専 修		図 画 工 作 科 教 育 コー ス 美 術 科 教 育 コー ス	4 人	—	2 人	—
				体 育 科 教 育 コー ス 保 健 体 育 科 教 育 コー ス	6 人	—	—	2 人
				技 術 科 教 育 コー ス	4 人	—	2 人	—
		家 庭 科 教 育 コー ス		4 人	—	—	2 人	
		特 別 支 援 教 育 専 修		3 人	—	—	2 人	
		合 計		100 人	66 人	17 人	4 人	13 人

(注) 1 「推薦入試 I 型」については、別の募集要項で公表済みです。

2 小学校教育専修（学校教育実践コースを除く。）と中学校教育専修については、教科ごとに一括して募集します。

なお、小学校教育専修（学校教育実践コースを除く。）と中学校教育専修の所属分けは、入学した学生の専修所属希望と1年次の前期の成績を基に、1年次の後期（10月）に行います。

## Ⅱ 一 般 入 試

### 1 前期日程・後期日程の共通事項

#### (1) 出 願 資 格

次のいずれかに該当し、かつ、令和2年度大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目を受験した者としてします。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

ただし、学校教育法施行規則第150条第7号による出願を希望する者は、個別の入学資格審査を受ける必要があります。個別の入学資格審査希望者は、令和2年1月20日(月)から令和2年1月21日(火)（午後5時15分必着）の間に、申請関係書類を提出してください。

なお、個別の入学資格審査の詳細については、下記に照会又はウェブページを参照してください。[<https://www.naruto-u.ac.jp/>]

提出及び照会先

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

鳴門教育大学教務部入試課 ☎ (088) 687-6133

#### 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目名

全専修・コース（小学校教育専修社会科，中学校教育専修社会科，小学校教育専修算数科，中学校教育専修数学科，小学校教育専修理科及び中学校教育専修理科の各教育コースを除く。）

【5教科7科目又は6教科7科目】

教科	科 目
国 語	「国語」
数 学	「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ」，「数学Ⅱ・数学B」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」から1科目 計2科目（注1）
地理歴史 公 民	「世界史A」，「世界史B」，「日本史A」，「日本史B」，「地理A」，「地理B」，「現代社会」，「倫理」，「政治・経済」，「倫理，政治・経済」 } から1又は2科目（注2）
理 科	（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」から2科目※），「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から1又は2科目（注5） ※基礎を付した科目については，2科目の受験で1科目とみなします。 } から3科目（注3）
外 国 語	「英語（リスニングを含む。）」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1科目

小学校教育専修社会科教育コース及び中学校教育専修社会科教育コース

【6教科7科目】

教科	科目
国語	「国語」
地理歴史	「世界史A」, 「世界史B」, 「日本史A」, 「日本史B」, 「地理A」, 「地理B」から1科目
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」から1科目
数学	「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ」, 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から1科目 計2科目(注1)
理科	(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から2科目※), 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目(注4)(注5) ※基礎を付した科目については, 2科目の受験で1科目とみなします。
外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から1科目

小学校教育専修算数科教育コース及び中学校教育専修数学科教育コース

小学校教育専修理科教育コース及び中学校教育専修理科教育コース

【5教科7科目】

教科	科目
国語	「国語」
地理歴史 公民	「世界史A」, 「世界史B」, 「日本史A」, 「日本史B」, 「地理A」, 「地理B」, 「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」から1科目(注2)(注4)
数学	「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ」, 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から1科目 計2科目(注1)
理科	(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から2科目※), 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2科目(注5) ※基礎を付した科目については, 2科目の受験で1科目とみなします。
外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から1科目

(注) 大学入試センター試験の選択受験の取扱い

- (1) 数学(簿記・会計, 情報関係基礎)を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
- (2) 「地理歴史」においては, 同一名称のA・B出題科目, 「公民」においては, 同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 「地理歴史」, 「公民」及び「理科」において, 合計4科目受験した場合について
  - ア 理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合は, 「地理歴史」, 「公民」の「第1解答科目」及び残りの3科目(理科①は2科目受験で1科目とみなします。)のうち高得点の2科目を利用します。
  - イ 理科②から2科目を選択した場合は, 「第1解答科目の2科目」及び「第2解答科目のうち高得点の科目」を利用します。
- (4) 「地理歴史」, 「公民」及び「理科」において, 受験を要する科目数を超えて受験した場合は, 「第1解答科目」を利用します。  
なお, 理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合には, 「高得点の科目」を利用します。
- (5) 「物理基礎」と「物理」などのように, 同一名称を付した科目の選択は認めません。



## (2) 出 願 手 続

インターネット出願（インターネットで必要事項を入力した上で、調査書等の出願書類を郵送する方法）により出願してください。

### ① 出 願 方 法（インターネット出願）

必要事項をインターネットで入力し、調査書等の出願書類を次の出願期間中に「書留速達」により郵送してください。

※ インターネット出願において、出願登録及び検定料の支払いを行っただけでは、出願手続完了にはなりません。次の出願期間中に必着するよう「書留速達」により出願書類を郵送する必要があります。

### ア 出 願 期 間

#### ○ 郵送が必要な出願書類の提出期間

前期・後期日程試験とも令和2年1月27日(月)から令和2年2月5日(水)まで（必着）

#### ○ 出願登録及び検定料支払期間

前期・後期日程試験とも令和2年1月27日(月)から令和2年2月5日(水)午後1時まで

(ア) 「出願準備期間」として、令和2年1月20日(月)から事前入力及び保存が可能となります。（検定料支払までの手続は、上記の「出願登録及び検定料支払期間」に行ってください。）

(イ) 「出願登録及び検定料支払期間」にインターネットで手続を行ったとしても、「郵送が必要な出願書類の提出期間」を過ぎたものは受理しないので、郵送期間を十分考慮して、手続を行い、出願書類を送付してください。

(ウ) 2月5日(水)午前8時30分から午後5時15分までに限り持参の出願書類も受理します。

※ インターネット出願の郵送用封筒については、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を使用してください。（検定料支払手続完了後、出願サイトから出願書類送付用宛名票及び出願書類送付用チェックリストを印刷し、貼り付けてください。）  
なお、前期・後期日程試験とも出願する場合は、それぞれの日程用の封筒を用意してください。



## イ 出願状況

本学の出願状況（出願者数及び倍率等）をウェブページにより、次のとおりお知らせします。

(ア) アドレス <https://www.naruto-u.ac.jp/>

(イ) 情報の更新 情報は、毎日午後5時15分現在の集計状況で更新します。

(ただし、土・日曜日は除きます。)

## ウ 出願書類の提出先

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

鳴門教育大学教務部入試課

## エ 出願上の留意事項

本学は、分離分割方式で選抜を行いますので、次のことに留意してください。

(ア) 本学の前期日程に出願した者は、他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の前期日程に出願できません。

また、本学の後期日程に出願した者は、他の国公立大学の後期日程に出願できません。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/nyushi>) 参照

(イ) 前期日程試験に合格し、3月15日(日)までに入学手続を行った者は、後期日程試験を受験しても、その合格者となりません。

(ウ) 他の国公立大学の推薦入試及びAO入試合格者は、当該推薦入試及びAO入試を実施する大学の定める入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除いて、本学の個別学力検査等による一般入試を受験しても入学許可は得られません。

(エ) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

(オ) 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

② 志望方法

ア 志望は、第2志望まで認めます。(受験可能な第2志望については、「第2志望受験可能専修・コース表」を参照してください。)

ただし、第1志望、第2志望のそれぞれの個別学力検査等の受験科目を受験していない場合は、受験していない科目の志望は合格者選考の対象となりません。

イ 本学の「前期日程」と「後期日程」の併願は差し支えありません。

ウ 出願書類受理後における専修・コースの志望の変更は認めません。

## 第2志望受験可能専修・コース表

「前期日程」で受験する者の場合

第2志望	幼児教育専修	小学校教育実践コース	小学校教育専修					中学校教育専修				特別支援教育専修		
			国語科教育コース	英語科教育コース	社会科教育コース	算数科教育コース	理科教育コース	音楽科教育コース	図画工作科教育コース	美術科教育コース	体育科教育コース		保健体育科教育コース	技術科教育コース
幼児教育専修		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小学校教育専修	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小学校教育専修	国語科教育コース	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	英語科教育コース	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	社会科教育コース	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	算数科教育コース	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	理科教育コース	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
中学校教育専修	音楽科教育コース	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	図画工作科教育コース	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	○	○
	美術科教育コース	○	○	○	○	○	○	○	×		×	○	○	○
	体育科教育コース	○	○	○	○	○	○	○	×	×		○	○	○
	保健体育科教育コース	○	○	○	○	○	○	○	×	×		○	○	○
技術科教育コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
家庭科教育コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
特別支援教育専修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

「後期日程」で受験する者の場合

第2志望	幼児教育専修	小学校教育実践コース	小学校教育専修			中学校教育専修	
			国語科教育コース	英語科教育コース	社会科教育コース	算数科教育コース	理科教育コース
幼児教育専修		○	○	○	○	○	○
小学校教育専修	○		○	○	○	○	○
小学校教育専修	国語科教育コース	○	○		○	○	○
	英語科教育コース	○	○	○		○	○
	社会科教育コース	○	○	○	○		○
	算数科教育コース	○	○	○	○	○	
	理科教育コース	○	○	○	○	○	○

(注) ○印は、第2志望として選択できる専修・コースを示します。

③ 出願書類等

書 類 等	提 出 該 当 者	摘 要
入 学 志 願 票 ※出願サイトの登録内容が印刷されるので、記入する必要はありません。(34 ページ又は 40 ページを参照してください。)	全 員	ア 入学志願票《インターネット出願用》を出願サイトから A 4 サイズで印刷してください。 イ 大学入試センターから送付された「令和 2 センター試験成績請求票」を次の区分により入学志願票《インターネット出願用》の所定欄に貼り付けて提出してください。 ・前期日程に出願する場合 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> <input type="checkbox"/> 前 令和 2 センター試験成績請求票              国公立前期日程用           </div> ・後期日程に出願する場合 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> <input type="checkbox"/> 後 令和 2 センター試験成績請求票              国公立後期日程用           </div>
受 験 票 ・ 写 真 票	必 要 な し	本学で作成します。(写真データ(上半身, 脱帽, 正面向きのもの)のアップロードが必要です。)
調 査 書	全 員	ア 出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。 イ 高等学校卒業程度認定試験合格者等は, その合格証明書及び成績証明書又はその資格を証明する書類をもって代えてください。 なお, 高等学校等に在学したことのある者は, 在学期間中の調査書又は成績証明書を併せて提出してください。
受 験 曲 目 調 査 票 [ 前 期 日 程 用 ] ※様式を印刷して記入する必要があります。(36 ページを参照してください。)	小学校教育専修音楽科教育コース及び中学校教育専修音楽科教育コースを志望している者	受験曲目調査票[前期日程用]《インターネット出願用》を本学ウェブページ[「インターネット出願 学部入試関係」のバナー→インターネット出願→受験曲目調査票[前期日程用]《インターネット出願用》(PDF)] から A 4 サイズで印刷後, 必要事項を記入してください。
運 動 競 技 歴 書 [ 前 期 日 程 用 ] ※様式を印刷して記入する必要があります。(37 ページを参照してください。)	小学校教育専修体育科教育コース及び中学校教育専修保健体育科教育コースを志望している者	ア 運動競技歴書[前期日程用]《インターネット出願用》を本学ウェブページ[「インターネット出願 学部入試関係」のバナー→インターネット出願→運動競技歴書[前期日程用]《インターネット出願用》(PDF)] から A 4 サイズで印刷して使用してください。 イ 出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
あ て 名 票 ※様式を印刷して記入する必要があります。(38 ページ又は 42 ページを参照してください。)	全 員	あて名票《インターネット出願用》を出願サイトから A 4 サイズで印刷後, 必要事項を記入してください。
検 定 料 (17,000 円)	全 員	ア 検定料の支払手続画面で以下の支払方法から一つを選択し, 支払手続を行ってください。 1 クレジットカード 2 コンビニエンスストア 3 Pay-easy イ 払込手数料は, ご依頼人負担となります。 ウ 出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者には, 既納の検定料のうち 13,000 円を返還します。 なお, 出願受付後においては, 上記の場合以外は, 既納の検定料は返還しません。
受 験 票 送 付 用 筒 封	全 員	ア 市販の長形 3 号定形封筒 (12cm × 23.5cm) を使用してください。 イ 受験票送付用宛名票を出願サイトから印刷し, 貼り付けてください。 ウ 384 円分の切手を貼り付けてください。

(注) 出願サイトからの書類等の印刷については, 検定料支払手続完了後に可能となります。

#### ④ インターネット出願の手続について

ご利用にあたっては、パソコン（インターネット接続済）・メールアドレス・写真データ・プリンター（A4出力）が必要です。

- (注) 1 4ページの「出願登録及び検定料支払期間（令和2年1月27日(月)から令和2年2月5日(水)午後1時）」のみ、出願登録が可能となります。
- 2 「出願準備期間」として、令和2年1月20日(月)から事前入力及び保存が可能となります。（検定料支払までの手続は、上記の「出願登録及び検定料支払期間」に行ってください。）
- 3 自宅にパソコン等がない場合でも、公共施設等のパソコンのインターネット環境を利用するなどの方法で出願可能です。
- 4 スマートフォン、タブレット端末も利用できます。

STEP 1 本学ウェブページへアクセスし、「インターネット出願 学部入試関係」のバナーをクリックしてください。

<https://www.naruto-u.ac.jp/>

STEP 2 「インターネット出願」バナーをクリックしてください。

STEP 3 ユーザー登録及び出願登録

① 画面の手順や留意事項を必ず確認してください。

② 画面に従って、ユーザー登録及び出願登録（写真データのアップロードを含む。）を行ってください。

③ 確認画面で登録内容に間違いがないか、確認してください。

※ 出願登録完了後の変更はできませんので、登録した内容を十分に確認してください。

STEP 4 検定料の支払

次のいずれかの方法で支払手続を行ってください。

a. クレジットカードの場合

画面に従って、支払手続を行ってください。

b. 指定のコンビニエンスストア及びPay-easy（Pay-easyが利用可能な金融機関ATM及びインターネットバンキング）の場合

① 支払方法を選択し、確定後に表示される受付番号等をメモしてください。

② メモした受付番号等を使用し、取扱店舗で支払手続を行ってください。

※ 検定料支払手続が完了しないと、「STEP 5 入学志願票《インターネット出願用》等の印刷」には、進めません。

STEP 5 入学志願票《インターネット出願用》等の印刷

7ページの書類等を出願サイトからA4サイズで印刷してください。

STEP 6 必要書類の郵送

7ページの「出願書類等」に基づき、出願書類を「書留速達」により郵送してください。（出願サイトから「出願書類送付用チェックリスト」を印刷し、確認してください。）

※ 郵送用封筒については、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に、出願サイトから印刷した「出願書類送付用宛名票」及び「出願書類送付用チェックリスト」を貼り付けて使用してください。

#### 【注意】

インターネット出願において、出願登録及び検定料の支払いを行っただけでは、出願手続完了にはなりません。4ページの出願期間中に必着するよう「書留速達」により出願書類を郵送する必要があります。

「郵送が必要な出願書類の提出期間」を過ぎたものは受理しないので、郵送期間を十分考慮して、手続を行い、出願書類を送付してください。

※ インターネット出願の詳細については、本学ウェブページ、出願サイト及び専用コールセンターで確認してください。(募集要項公表後に、操作方法・支払方法等が変更となる場合がありますので、ご了承の上、ご注意ください。)

**【インターネット出願の操作方法・支払方法に関するお問合せ】**

四国国立5大学インターネット出願専用コールセンター

受付期間：令和2年1月20日(月)から令和2年2月5日(水)〔出願準備期間(平日のみ)及び出願期間(全ての曜日)〕

受付時間：午前9時から午後5時まで(出願準備期間)

午前9時から午後8時まで(出願期間)

電話番号：075 - 211 - 6556

**(3) 受験票等の送付**

出願書類を受理したときは、出願者に、受験票、受験上の注意及びその他必要な書類を令和2年2月中旬に発送します。

**(4) 試 験 場**

鳴門教育大学(鳴門教育大学の位置図参照)

所在地：徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

**(5) 合格者の発表**

〔前期日程〕

令和2年3月6日(金) 午前10時

〔後期日程〕

令和2年3月20日(金) 午前10時

本学入学試験用掲示板に合格者の受験番号を掲示して発表するとともに、合格者には、合格通知書及び入学手続に必要な書類を送付します。

また、ウェブページに合格者の受験番号を掲載します。これは、情報提供サービスの一環として行うものであり、データの改ざんや通信上のトラブル等が発生する場合がありますので、必ず入学試験用掲示板又は合格通知書で確認してください。(掲載までに時間を要することや障害等が発生し、閲覧できなくなることも予想されますので、ご留意願います。)

[<https://www.naruto-u.ac.jp/>]

(注) 電話等による合否の問い合わせには、応じません。

**(6) 入 学 手 続**

**① 手 続 期 間**

〔前期日程〕

令和2年3月14日(土)から令和2年3月15日(日)まで(必着)

〔後期日程〕

令和2年3月26日(木)から令和2年3月27日(金)まで(必着)

(注) ア 郵送による場合は、「書留速達」とし、郵送期間を十分考慮して、〔前期日程〕は3月15日(日)までに、〔後期日程〕は3月27日(金)までに必着するよう送付してください。

イ 直接持参する場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。



## ② 提出書類等

- ア 令和2年度大学入試センター試験受験票
- イ 卒業証明書又は修了証明書
- ウ 宣誓書（本学所定の用紙）
- エ その他本学が指定する書類等

## ③ 経 費

入 学 料 282,000 円

- (注) ア 入学料は現行の金額であり、改定されれば改定金額が適用されます。  
イ 入学料は、入学手続き時に納付してください。（詳細は、別途通知します。）  
ウ 既納の入学料は、返還しません。  
エ 前期分の授業料は、令和2年4月1日(水)から令和2年4月30日(木)までに納付してください。現行の授業料（前期分）は、267,900円（年額535,800円）です。  
オ 授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。  
カ 入学料・授業料以外に、学生教育研究災害傷害保険料等の納付が必要です。（詳細は、別途通知します。）

## ④ 手 続 場 所

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地  
鳴門教育大学教務部教務課

## ⑤ 留 意 事 項

- ア 入学手続きの際、「令和2年度大学入試センター試験受験票」に大学名等を押印したものを、入学手続き完了済証とします。
- イ 本学の入学手続きを完了した者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続きを行うことはできません。
- ウ 他の国公立大学の入学手続きを完了した者は、これを取り消して本学に入学手続きを行うことはできません。
- エ 入学手続き期間中に入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく辞退した者として取り扱います。

## (7) 追 加 合 格

令和2年3月27日(金)の時点において、募集人員に欠員が生じた場合は、追加合格者をもって補充します。

追加合格実施状況については、令和2年3月28日(土)午前10時以降に、本学ウェブページ〔<https://www.naruto-u.ac.jp>〕でお知らせします。

### ① 合格者の発表

令和2年3月28日(土)から令和2年3月29日(日)まで

合格者には、入学志願票に記入した緊急連絡先に電話により通知します。掲示による発表は行いません。

- (注) ア 追加合格者の発表の期間中は、緊急連絡に応ずることができるようにしておいてください。  
イ 電話等による合否の問い合わせには、応じません。

## ② 入学手続期間

ア 令和2年3月28日(土)から令和2年3月29日(日)までとします。

イ 本学の指定した日までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。

ウ 直接大学へ来て入学手続を行ってください。受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。

## ③ その他

提出書類等、経費、手続場所及び留意事項は、10ページを参照してください。

## (8) 欠員補充第2次募集

令和2年3月30日(月)の時点において、入学定員に欠員が生じた場合は、次のとおり欠員補充第2次募集を行うことがあります。

実施の有無及び出願手続等については、令和2年3月30日(月)午前10時、本学入学試験用掲示板に掲示して発表するとともに、ウェブページ [<https://www.naruto-u.ac.jp/>] でもお知らせします。

なお、出願等についての電話による照会は、下記へ問い合わせてください。

鳴門教育大学教務部入試課 ☎ (088) 687 - 6133

### ① 募集人員

入学定員に欠員が生じた人員

### ② 出願資格

本募集要項の2ページ「Ⅱの1の(1)出願資格」に該当し、かつ、次のいずれかに該当する者としてします。

ア 国公立大学を受験したが、いずれの大学にも合格しなかった者

イ 国公立大学に合格したが、いずれの大学にも入学手続をしていない者

ウ 大学入試センター試験を受験したが、いずれの国公立大学にも出願していない者及び受験していない者

(注) (ア) 国公立大学の推薦入試合格者で、所定の手続により入学辞退の許可を得ていない者は、出願できません。

(イ) 欠員補充第2次募集の出願後、他の国公立大学への追加合格等により入学手続を行った者は、欠員補充第2次募集の試験を受験しても、入学許可は得られません。

(ウ) 欠員補充第2次募集に出願した者は、他の国公立大学の2次募集へ出願できません。



## 2 前期日程

### (1) 選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績，調査書の内容等を総合して，入学者を選抜します。

### (2) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び配点並びに個別学力検査等の教科・科目及び配点は，24～27ページの別表1を参照してください。

なお，小論文，面接，実技検査の内容及び採点基準は，29・30ページの別表3を参照してください。

### (3) 判定基準

選抜者の判定は，各専修・コースごとに，大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績の合計点の高得点者から行うことを原則とします。

また，調査書の内容は，A，Bの2段階で評価し，判定に利用します。

なお，調査書については，面接の参考資料とする場合があります。調査書の内容に対する評価基準は，31ページの別表5を参照してください。

### (4) 試験日程

試験日	時間	専修・コース	幼児教育専修	学校教育実践コース	小学校教育専修					中学校教育専修					特別支援教育専修
					国語科教育コース	英語科教育コース	社会科教育コース	算数科教育コース	数学科教育コース	理科教育コース	音楽科教育コース	図画工作科教育コース	美術科教育コース	体育科教育コース	
2月25日(火)	9:00~11:00			小論文(共通)							小論文(共通)				小論文(共通)
	12:30~18:30 (終了予定)	面接	面接	面接	面接	面接		面接	実技	実技・面接	実技・面接	面接	面接		
2月26日(水)	9:00~11:00						数学								
	12:30~18:00 (終了予定)	面接	面接	面接	面接	面接		面接				面接	面接		

(注) 1 ○ 面接は，第1日目に第1志望の専修・コースについて行い，第2日目に第2志望の専修・コースについて行います。

ただし，小学校教育専修音楽科教育コース，中学校教育専修音楽科教育コース，小学校教育専修図画工作科教育コース，中学校教育専修美術科教育コース，小学校教育専修体育科教育コース及び中学校教育専修保健体育科教育コースを第2志望としている者については，第1志望の専修・コースの面接を第2日目に行います。

○ 実技又は実技・面接は，小学校教育専修音楽科教育コース，中学校教育専修音楽科教育コース，小学校教育専修図画工作科教育コース，中学校教育専修美術科教育コース，小学校教育専修体育科教育コース及び中学校教育専修保健体育科教育コースにおいては，第1志望，第2志望とも第1日目に行います。

2 面接等試験の実施場所・時間割表については，試験当日に入学試験用掲示板に掲示します。

### 3 後 期 日 程

#### (1) 選 抜 方 法

大学入試センター試験及び面接の成績，調査書の内容等を総合して，入学者を選抜します。

#### (2) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び配点並びに個別学力検査等の教科・科目及び配点は，24～27ページの別表1を参照してください。

なお，面接の内容及び採点基準は，31ページの別表4を参照してください。

#### (3) 判 定 基 準

選抜者の判定は，各専修・コースごとに，大学入試センター試験及び面接の成績の合計点の高得点者から行うことを原則とします。

また，調査書の内容は，A，Bの2段階で評価し，判定に利用します。

なお，調査書については，面接の参考資料とする場合があります。調査書の内容に対する評価基準は，31ページの別表5を参照してください。

#### (4) 試 験 日 程

試験日	時 間	専修・コース	幼 児 教 育 専 修	小 学 校 教 育 実 践 コ ー ス	小学校教育専修		中学校教育専修		
					国 語 科 教 育 コ ー ス	英 語 科 教 育 コ ー ス	社 会 科 教 育 コ ー ス	算 数 科 教 育 コ ー ス	数 学 科 教 育 コ ー ス
3 月 12 日 (木)	9：00～12：00		面 接	面 接	面 接	面 接	面 接	面 接	面 接
	13：00～18：00 (終了予定)		面 接	面 接	面 接	面 接	面 接	面 接	面 接

- (注) 1 面接は，午前に第1志望の専修・コースについて行い，午後に第2志望の専修・コースについて行います。  
 2 面接等試験の実施場所・時間割表については，試験当日に入学試験用掲示板に掲示します。

### Ⅲ 推薦による特別入試（推薦入試Ⅱ型）

#### 1 募集人員

学校教育教員養成課程 入学定員 100 人のうち 13 人

#### 2 出願要件

高等学校を卒業した者及び令和 2 年 3 月卒業見込みの者で、次の各号にすべて該当する者とします。

(1) 出身高等学校長（以下「出身学校長」という。）が、教員になるためにふさわしい意欲・資質・能力・適性等を有する者として、責任をもって推薦する者

(2) 令和 2 年度大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目を受験する者

(注)① 「高等学校」には、中等教育学校、高等専門学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設を含みます。（以下同じ。）

② 上記の出願要件に該当しない者については、出願書類を受理しません。

#### 3 推薦人員

出身学校長が推薦できる人員は、専修・コース（募集単位）ごとにそれぞれ 1 人とします。ただし、分校は本校とは別に 1 校として取り扱います。

#### 4 選抜方法

出身学校長の推薦に基づき、個別学力検査を免除し、大学入試センター試験の成績、推薦書及び調査書の内容、面接、小論文又は実技検査の成績等を総合して入学者を選抜します。

#### 5 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び小論文、面接、実技検査の内容

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び配点は、28 ページの別表 2 を参照してください。

なお、小論文、面接、実技検査の内容及び採点基準は、32 ページの別表 6 を参照してください。

#### 6 判定基準

選抜者の判定は、各専修又はコースごとに、大学入試センター試験の成績、面接、小論文又は実技検査の成績の合計点の高得点者から行うことを原則とします。

また、推薦書、調査書の内容は、A、B の 2 段階で評価し、判定に利用します。

なお、推薦書及び調査書については、面接の参考資料とする場合があります。推薦書及び調査書の内容に対する評価基準は、31 ページの別表 5 を参照してください。

## 7 出 願 手 続

インターネット出願（インターネットで必要事項を入力した上で、調査書等の出願書類を郵送する方法）により出願してください。

なお、本学の「推薦入試Ⅱ型」へ出願した者は、他の国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）へ出願できません。

### (1) 出 願 方 法（インターネット出願）

必要事項をインターネットで入力し、調査書等の出願書類を次の出願期間中に「書留速達」により郵送してください。

※ インターネット出願において、出願登録及び検定料の支払いを行っただけでは、出願  
手続完了にはなりません。次の出願期間中に必着するよう「書留速達」により出願書類  
を郵送する必要があります。

#### ① 出 願 期 間

- 郵送が必要な出願書類の提出期間

令和元年 12 月 16 日(月)から令和元年 12 月 20 日(金)まで（必着）

- 出願登録及び検定料支払期間

令和元年 12 月 16 日(月)から令和元年 12 月 20 日(金)午後 1 時まで

- ア 「出願準備期間」として、令和元年 12 月 9 日(月)から事前入力及び保存が可能となります。（検定料支払までの手続は、上記の「出願登録及び検定料支払期間」に行ってください。）

- イ 「出願登録及び検定料支払期間」にインターネットで手続を行ったとしても、「郵送が必要な出願書類の提出期間」を過ぎたものは受理しないので、郵送期間を十分考慮して、手続を行い、出願書類を送付してください。

- ウ 12 月 20 日(金)午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分までに限り持参の出願書類も受理します。

※ インターネット出願の郵送用封筒については、市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）  
を使用してください。（検定料支払手続完了後、出願サイトから出願書類送付用宛名票及  
び出願書類送付用チェックリストを印刷し、貼り付けてください。）

#### ② 出 願 状 況

本学の出願状況（出願者数及び倍率等）をウェブページにより、次のとおりお知らせします。

- ア アドレス <https://www.naruto-u.ac.jp/>

- イ 情報の更新 情報は、毎日午後 5 時 15 分現在の集計状況で更新します。

（ただし、土・日曜日を除きます。）

③ 出願書類の提出先

〒 772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島 748 番地

鳴門教育大学教務部入試課

④ 出願上の留意事項

ア 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

イ 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

(2) 出願書類等

書 類 等	提 出 該 当 者	摘 要
入 学 志 願 票 ※出願サイトの登録内容が印刷されるので、記入する必要はありません。 (44ページを参照してください。)	全 員	ア 入学志願票《インターネット出願用》を出願サイトからA4サイズで印刷してください。 イ 大学入試センターから送付された「令和2センター試験成績請求票(推薦国公立推薦入試用)」を入学志願票《インターネット出願用》の所定欄に貼り付けて提出してください。
推 薦 書 ※様式を印刷して記入する必要があります。 (45,46ページを参照してください。)	全 員	ア 推薦書《インターネット出願用》を本学ウェブページ[「インターネット出願 学部入試関係」のバナー→インターネット出願→推薦書《インターネット出願用》(推薦入試Ⅱ型)(PDF)]からA4サイズで印刷して使用してください。 イ 出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
受 験 票 ・ 写 真 票	必 要 な し	本学で作成します。(写真データ(上半身, 脱帽, 正面向きのもの)のアップロードが必要です。)
調 査 書	全 員	出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
受 験 曲 目 調 査 票 〔推薦入試Ⅱ型用〕 ※様式を印刷して記入する必要があります。 (48ページを参照してください。)	小学校教育専修音楽科教育コース及び中学校教育専修音楽科教育コースを志望している者	受験曲目調査票〔推薦入試Ⅱ型用〕《インターネット出願用》を本学ウェブページ[「インターネット出願 学部入試関係」のバナー→インターネット出願→受験曲目調査票〔推薦入試Ⅱ型用〕《インターネット出願用》(PDF)]からA4サイズで印刷後、必要事項を記入してください。
運 動 競 技 歴 書 〔推薦入試Ⅱ型用〕 ※様式を印刷して記入する必要があります。 (49ページを参照してください。)	小学校教育専修体育科教育コース及び中学校教育専修保健体育科教育コースを志望している者	ア 運動競技歴書〔推薦入試Ⅱ型用〕《インターネット出願用》を本学ウェブページ[「インターネット出願 学部入試関係」のバナー→インターネット出願→運動競技歴書〔推薦入試Ⅱ型用〕《インターネット出願用》(PDF)]からA4サイズで印刷して使用してください。 イ 出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
あ て 名 票 ※様式を印刷して記入する必要があります。 (50ページを参照してください。)	全 員	あて名票《インターネット出願用》を出願サイトからA4サイズで印刷後、必要事項を記入してください。
検 定 料 (17,000円)	全 員	ア 検定料の支払手続画面で以下の支払方法から一つを選択し、支払手続を行ってください。 1 クレジットカード 2 コンビニエンスストア 3 Pay-easy イ 払込手数料は、ご依頼人負担となります。 ウ 出願受付後においては、既納の検定料は返還しません。
受 験 票 送 付 用 筒 封	全 員	ア 市販の長形3号定形封筒(12cm×23.5cm)を使用してください。 イ 受験票送付用宛名票を出願サイトから印刷し、貼り付けてください。 ウ 384円分の切手を貼り付けてください。

(注) 出願サイトからの書類等の印刷については、検定料支払手続完了後に可能となります。



### (3) インターネット出願の手続について

ご利用にあたっては、パソコン（インターネット接続済）・メールアドレス・写真データ・プリンター（A4出力）が必要です。

- (注) 1 15ページの「出願登録及び検定料支払期間（令和元年12月16日(月)から令和元年12月20日(金)午後1時）」のみ、出願登録が可能となります。
- 2 「出願準備期間」として、令和元年12月9日(月)から事前入力及び保存が可能となります。（検定料支払までの手続は、上記の「出願登録及び検定料支払期間」に行ってください。）
- 3 自宅にパソコン等がない場合でも、公共施設等のパソコンのインターネット環境を利用するなどの方法で出願可能です。
- 4 スマートフォン、タブレット端末も利用できます。

STEP 1 本学ウェブページへアクセスし、「インターネット出願 学部入試関係」のバナーをクリックしてください。

<https://www.naruto-u.ac.jp/>

STEP 2 「インターネット出願」バナーをクリックしてください。

STEP 3 ユーザー登録及び出願登録

- ① 画面の手順や留意事項を必ず確認してください。
  - ② 画面に従って、ユーザー登録及び出願登録（写真データのアップロードを含む。）を行ってください。
  - ③ 確認画面で登録内容に間違いがないか、確認してください。
- ※ 出願登録完了後の変更はできませんので、登録した内容を十分に確認してください。

STEP 4 検定料の支払

次のいずれかの方法で支払手続を行ってください。

- a. クレジットカードの場合  
画面に従って、支払手続を行ってください。
- b. 指定のコンビニエンスストア及びPay-easy（Pay-easyが利用可能な金融機関ATM及びインターネットバンキング）の場合
  - ① 支払方法を選択し、確定後に表示される受付番号等をメモしてください。
  - ② メモした受付番号等を使用し、取扱い店舗で支払手続を行ってください。

※ 検定料支払手続が完了しないと、「STEP 5 入学志願票《インターネット出願用》等の印刷」には、進めません。

STEP 5 入学志願票《インターネット出願用》等の印刷

17ページの書類等を出願サイトからA4サイズで印刷してください。

STEP 6 必要書類の郵送

17ページの「出願書類等」に基づき、出願書類を「書留速達」により郵送してください。（出願サイトから「出願書類送付用チェックリスト」を印刷し、確認してください。）

※ 郵送用封筒については、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に、出願サイトから印刷した「出願書類送付用宛名票」及び「出願書類送付用チェックリスト」を貼り付けて使用してください。

#### 【注意】

インターネット出願において、出願登録及び検定料の支払いを行っただけでは、出願手続完了にはなりません。15ページの出願期間中に必着するよう「書留速達」により出願書類を郵送する必要があります。

「郵送が必要な出願書類の提出期間」を過ぎたものは受理しないので、郵送期間を十分考慮して、手続を行い、出願書類を送付してください。



※ インターネット出願の詳細については、本学ウェブページ、出願サイト及び専用コールセンターで確認してください。(募集要項公表後に、操作方法・支払方法等が変更となる場合がありますので、ご了承の上、ご注意ください。)

**【インターネット出願の操作方法・支払方法に関するお問合せ】**

四国国立5大学インターネット出願専用コールセンター

受付期間：令和元年12月9日(月)から令和元年12月20日(金) (土・日を除きます。)

受付時間：午前9時から午後5時まで

電話番号：075 - 211 - 6556

**8 受験票等の送付**

出願書類を受理したときは、出願者に、受験票、受験上の注意及びその他必要な書類を令和2年1月上旬に発送します。

**9 試験日程**

試験日	時間	専修・コース	幼児教育専修		小学校教育専修			特別支援教育専修
			社会科教育コース	音楽科教育コース	体育科教育コース	保健体育科教育コース	家庭科教育コース	
1月28日(火)	9:00~10:00	面	小論文	面接・実技検査	小論文	小論文	面	
	10:30~17:00 (終了予定)	接	面接		面接	面接	接	

(注) 面接等試験の実施場所・時間割表については、試験当日に入学試験用掲示板に掲示します。

**10 試験場**

鳴門教育大学 (鳴門教育大学の位置図参照)

所在地：徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

**11 合格者の発表**

令和2年2月10日(月) 午前10時

本学入学試験用掲示板に合格者の受験番号を掲示して発表するとともに、合格者には、合格通知書及び入学手続に必要な書類を送付します。

なお、出身学校長には合否の結果を通知します。

また、ウェブページに合格者の受験番号を掲載します。これは、情報提供サービスの一環として行うものであり、データの改ざんや通信上のトラブル等が発生する場合がありますので、必ず入学試験用掲示板又は合格通知書で確認してください。(掲載までに時間を要することや障

害等が発生し、閲覧できなくなることも予想されますので、ご留意願います。）

[<https://www.naruto-u.ac.jp/>]

- (注) ① 本学の推薦入試に合格した者は、他の国公立大学を受験しても入学許可は得られません。(入学辞退願を提出し、入学辞退を許可された場合を除きます。)
- ② 電話等による合否の問い合わせには、応じません。

## 12 「推薦による特別入試」で不合格となった場合に備えてあらかじめ「一般入試」を希望する者の取扱い

- (1) 「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つ、「公立大学の中期日程グループ」から一つの合計三つの国公立大学・学部にも出願することができます。
- (2) 本学の一般入試の受験を希望する者は、出願期間内に本募集要項の4～9ページの「Ⅱの1の(2)出願手続」により出願手続をしてください。

## 13 入 学 手 続

### (1) 手 続 期 間

令和2年2月18日(火)から令和2年2月19日(水)まで(必着)

- (注) ① 郵送による場合は、「書留速達」とし、郵送期間を十分考慮して、2月19日(水)までに必着するよう送付してください。
- ② 直接持参する場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。

### (2) 提 出 書 類 等

- ① 令和2年度大学入試センター試験受験票
- ② 卒業証明書又は修了証明書
- ③ 宣誓書(本学所定の用紙)
- ④ その他本学が指定する書類等

なお、入学手続時に提出できない場合は、後日速やかに提出してください。

### (3) 経 費

入 学 料 282,000 円

- (注) ① 入学料は現行の金額であり、改定されれば改定金額が適用されます。
- ② 入学料は、入学手続時に納付してください。(詳細は、別途通知します。)
- ③ 既納の入学料は、返還しません。
- ④ 前期分の授業料は、令和2年4月1日(水)から令和2年4月30日(木)までに納付してください。現行の授業料(前期分)は、267,900円(年額535,800円)です。
- ⑤ 授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- ⑥ 入学料・授業料以外に、学生教育研究災害傷害保険料等の納付が必要です。(詳細は、別途通知します。)

#### (4) 手続場所

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地  
鳴門教育大学教務部教務課

#### (5) 留意事項

- ① 入学手続の際、「令和2年度大学入試センター試験受験票」に大学名等を押印したものを、入学手続完了済証とします。
- ② 入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、合格者としての権利が消失します。
- ③ 推薦入試合格者が、特別の事情により本学に入学することが困難となった場合は、推薦した出身学校長から理由を付した「入学辞退願」（様式任意）を令和2年2月19日(水)午後5時15分までに提出し、本学学長の入学辞退許可を得なければなりません。  
なお、入学の辞退を許可された場合を除き、他の国公立大学の入学許可は得られません。
- ④ その他推薦入試に関し、追加すべき事項が生じた場合には、直ちに推薦した出身学校長を通じて連絡します。

## IV 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学に出願しようとする障害等のある者で、受験上の特別な措置を必要とする者又は修学上の特別な配慮を必要とする者は、出願の前にあらかじめ本学に申し出てください。

#### (1) 相談の申し出期限

特別入試（推薦入試Ⅱ型）——— 令和元年12月9日(月)まで

個別学力検査等による一般入試 ——— 令和2年1月21日(火)まで

なお、期限までに申し出ができなかった者は、教務部入試課まで連絡してください。

#### (2) 相談の方法

事前相談申出書その他必要書類を提出することとし、必要な場合は本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

#### (3) 連絡先

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地  
鳴門教育大学教務部入試課 ☎ (088) 687-6133

## V 受験者本人の請求により開示する個人情報について

(1) 受験者本人のみに次の情報を開示します。

なお、申請の際、本学の受験票が必要ですので、紛失しないよう大切に保管してください。

- ① 試験成績（得点・評価・順位）（大学入試センター試験の点数は本学が判定に利用した科目のみ開示します。なお、2科目を選択した教科については、合計点のみ開示します。）
- ② 調査書（主観的評価に係る記述部分を除きます。）
- ③ 出願書類（推薦書を除きます。）

(2) 開示期間

令和2年5月7日(木)から令和2年5月29日(金)まで（ただし、土・日曜日を除きます。）

窓口での受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。

(3) 開示方法

① 窓 口

受験者本人が本学の受験票を持参の上、開示請求申請書に必要事項を記入し、申請手続を行ってください。

② 郵 送

受験者本人が開示請求申請書に必要事項を記入の上、本学の受験票及び返信用封筒（長形3号封筒に、本人の住所・氏名を明記の上、郵便切手519円を貼付したもの）を同封し、申し込んでください。（開示請求申請書はウェブページからダウンロードするか、別途教務部入試課へ請求してください。）〔<https://www.naruto-u.ac.jp/>〕

後日、受験者本人へ書留郵便により送付します。

（注）電話等での開示は行いません。

(4) 受付場所

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

鳴門教育大学教務部入試課

(5) 令和2年度入試の結果のみ開示します。

## VI 正解・解答例について

次のとおり閲覧により開示します。

ただし、小論文については、出題意図を閲覧により開示します。

### (1) 開示期間

令和2年5月18日(月)から令和2年5月29日(金)まで(ただし、土・日曜日を除きます。)

受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。

### (2) 開示場所

徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

鳴門教育大学教務部入試課

### (3) 令和2年度入試の正解・解答例のみ開示します。

## VII その他の留意事項

(1) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあるので十分注意してください。

(2) 出願書類について、虚偽のものを提出した場合若しくはその他の不正な事実が判明したときは、入学許可を取り消すことがあります。

(3) 大学入試センター試験の受験票は、試験及び入学手続の際に必要ですので、紛失しないように注意してください。

(4) 受験のための宿泊施設のあっせんは行いません。

(5) 受験に関する詳細については、受験票に同封する「受験上の注意」を参照してください。

(6) 不明な点がある場合は、下記に問い合わせてください。

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

鳴門教育大学教務部入試課 ☎ (088) 687-6133

別表1 (その1)

# 令和2年度鳴門教育大学入学者選抜の

学部・学科等名及び入学定員等 〔平成31年度〕 〔志願倍率〕		学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
				教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
学校教育学部 5.2 100人 前期66 後期17 その他17	幼児教育専修 5人 前期2 後期1 その他2	前期 2月25日, 26日	国	国	数Ⅰ・数A及び 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B から1 又は2 (注2) から3 (注3) (物基, 化基, 生基, 地基から2※), 物, 化, 生, 地学から1又は2(注5) ※基礎を付した科目(物基, 化基, 生基, 地基)については, 2科目の受験で1科目とみなします。 英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕又は〔6教科7科目〕	その他	小論文 面接	
		後期 3月12日	地歴	その他		面接		
	小学校教育専修 学校教育実践コース 7人 前期5 後期2	前期 2月25日, 26日	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		その他	小論文 面接	
		後期 3月12日	理	その他		面接		
	小学校教育専修 12人 前期8 後期4	前期 2月25日, 26日	外	英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1		その他	小論文 面接	
		後期 3月12日	公民	〔5教科7科目〕又は〔6教科7科目〕		その他	面接	
	中学校教育専修 8人 前期6 後期2	前期 2月25日, 26日	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		その他	小論文 面接	
		後期 3月12日	理	その他		面接		
	社会科教育コース 10人 前期6 後期2 その他2	前期 2月25日, 26日	国	国		その他	小論文 面接	
		後期 3月12日	地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数Ⅰ・数A及び 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1(注1) (物基, 化基, 生基, 地基から2※), 物, 化, 生, 地学から1(注4)(注5) ※基礎を付した科目(物基, 化基, 生基, 地基)については, 2科目の受験で1科目とみなします。 英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔6教科7科目〕		その他	面接	
	算数科教育コース 数学科教育コース 11人 前期8 後期3	前期 2月25日, 26日	国	国		数	数Ⅰ, 数A	
		後期 3月12日	地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B から1 (注2)(注4)		その他	面接	
理科教育コース 10人 前期7 後期3	前期 2月25日, 26日	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	その他	面接			
	後期 3月12日	数	数Ⅰ・数A及び 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1)	その他	面接			
	前期 2月25日, 26日	理	(物基, 化基, 生基, 地基から2※), 物, 化, 生, 地学から2(注5) ※基礎を付した科目(物基, 化基, 生基, 地基)については, 2科目の受験で1科目とみなします。	その他	面接			
	後期 3月12日	外	英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	面接			

(注) 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄  
 (1) 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。  
 (2) 「地理歴史」においては, 同一名称のA・B出題科目, 「公民」においては, 同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。  
 (3) 「地理歴史」, 「公民」及び「理科」において, 合計4科目受験した場合について  
 ア 理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合は, 「地理歴史」, 「公民」の「第1解答科目」及び残りの3科目(理科①は2科目受験で1科目とみなします。)のうち高得点の2科目を利用します。  
 イ 理科②から2科目を選択した場合は, 「第1解答科目の2科目」及び「第2解答科目のうち高得点の科目」を利用します。  
 (4) 「地理歴史」, 「公民」及び「理科」において, 受験を要する科目数を超過して受験した場合は, 「第1解答科目」を利用します。なお, 理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合には, 「高得点の科目」を利用します。  
 (5) 「物理基礎」と「物理」などのように, 同一名称を付した科目の選択は認めません。

# 実施教科・科目等について（前期日程・後期日程）

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の 選抜方法等
試験の区分		国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	配 点 計	
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	200				900	『推薦』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個別学力検査							200	200		400	『追加合格』 『欠員補充』
計										1300	
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	200				900	『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個別学力検査								300		300	『追加合格』 『欠員補充』
計										1200	
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	200				900	『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個別学力検査							100	100		200	『追加合格』 『欠員補充』
計										1100	
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	200				900	『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個別学力検査								100		100	『追加合格』 『欠員補充』
計										1000	
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	400	200	200	100	200				1100	『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	400	100	200	200	200				1100	
個別学力検査							150	150		300	『追加合格』 『欠員補充』
計										1400	
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	300	200	200	100	200				1000	『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	300	100	200	200	200				1000	
個別学力検査								300		300	『追加合格』 『欠員補充』
計										1300	
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	400				1100	『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	400				1100	
個別学力検査							150	150		300	『追加合格』 『欠員補充』
計										1400	
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	300				1000	『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	300				1000	
個別学力検査								100		100	『追加合格』 『欠員補充』
計										1100	
大学入試センター試験		250	300	200	100	250				1100	『推薦』
個別学力検査							200	100		300	
計										1400	『追加合格』 『欠員補充』
大学入試センター試験		200	300	100	100	200				900	
個別学力検査								200		200	
計										1100	
大学入試センター試験		200	100	200	200	200				900	『追加合格』 『欠員補充』
個別学力検査				400						400	
計										1300	
大学入試センター試験		200	100	200	200	200				900	『追加合格』 『欠員補充』
個別学力検査								200		200	
計										1100	
大学入試センター試験		200	100	300	250	250				1100	『追加合格』 『欠員補充』
個別学力検査								300		300	
計										1400	
大学入試センター試験		150	100	300	250	200				1000	『追加合格』 『欠員補充』
個別学力検査								100		100	
計										1100	

## 【個別学力検査等】欄

・小論文（前期日程）は、幼児教育専修、小学校教育専修、中学校教育専修及び特別支援教育専修とも同一時間内に同一の問題により解答することとします。

## 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

・外国語の「英語」の配点は、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。  
 ・大学入試センター試験の各教科及び個別学力検査等の小論文（前期日程）において傾斜配点の結果、1点未満の端数が生じた場合は、四捨五入を行います。



別表1 (その2)

## 令和2年度鳴門教育大学入学者選抜の

学部・学科 及び入学 定員等	学力検査 等の区分 ・日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等				
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜		
学校教育 部	小学校 教育専修	音楽科 教育コース 6人 前期3 その他3	前期 2月25日, 26日	国 数 数Ⅰ・数Ⅱ及び 数Ⅱ・数Ⅲ, 簿, 情報から1 (注1)	その他	小論文 実技検査		
		中学校 教育専修	図画工作科 教育コース 美術科 教育コース 6人 前期4 その他2	前期 2月25日, 26日	公民 理 現社, 倫, 政経, 倫・政経 (物基, 化基, 生基, 地基から2※), 物, 化, 生, 地学から1又は2(注4) ※基礎を付した科目(物基, 化基, 生基, 地基)に ついては, 2科目の受験で1科目とみなします。	から1 又は2 (注2) から3 (注3)	その他	実技検査 面接
	体育科 教育コース 保健体育科 教育コース 8人 前期6 その他2		前期 2月25日, 26日	外 英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目] 又は [6教科7科目]		その他	小論文 実技検査 面接	
	技術科 教育コース 6人 前期4 その他2		前期 2月25日, 26日			その他	面接	
	家庭科 教育コース 6人 前期4 その他2		前期 2月25日, 26日			その他	小論文 面接	
	特別支援教育専修 5人 前期3 その他2	前期 2月25日, 26日			その他	小論文		

(注) 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
- 「地理歴史」においては, 同一名称のA・B出題科目, 「公民」においては, 同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- 「地理歴史」, 「公民」及び「理科」において, 合計4科目受験した場合について  
ア 理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合は, 「地理歴史」, 「公民」の「第1解答科目」及び残りの3科目(理科①は2科目受験で1科目とみなします。)のうち高得点の2科目を利用します。  
イ 理科②から2科目を選択した場合は, 「第1解答科目の2科目」及び「第2解答科目のうち高得点の科目」を利用します。
- 「物理基礎」と「物理」などのように, 同一名称を付した科目の選択は認めません。

## 実施教科・科目等について（前期日程・後期日程）

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の 選抜方法等
試験の区分		国語	地歴・ 公民	数 学	理 科	外国語	小論文	面 接	実 技	配 点 合 計	
大 学 入 試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	200				900	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個 別 学 力 検 査							100		400	500	
計										1400	
大 学 入 試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	200				900	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個 別 学 力 検 査								200	300	500	
計										1400	
大 学 入 試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	200				900	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個 別 学 力 検 査							100	100	300	500	
計										1400	
大 学 入 試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	300	200	400	100	200				1200	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	300	100	400	200	200				1200	
個 別 学 力 検 査								200		200	
計										1400	
大 学 入 試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	250	200	250	100	250				1050	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	250	100	250	200	250				1050	
個 別 学 力 検 査							200	150		350	
計										1400	
大 学 入 試 センター試験	地歴・公民2科目, 理科1科目	200	200	200	100	200				900	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目, 理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個 別 学 力 検 査							200			200	
計										1100	

### 【個別学力検査等】欄

- ・小論文（前期日程）は、幼児教育専修、小学校教育専修、中学校教育専修及び特別支援教育専修とも同一時間内に同一の問題により解答することとします。
- ・小学校教育専修体育科教育コース及び中学校教育専修保健体育科教育コースは、面接の参考としますので、出願時に「運動競技歴書」を提出してください。

### 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- ・外国語の「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を200点満点に換算して利用します。
- ・大学入試センター試験の各教科及び個別学力検査等の小論文（前期日程）において傾斜配点の結果、1点未満の端数が生じた場合は、四捨五入を行います。

別表2

令和2年度鳴門教育大学入学者選抜の実施教科・科目等について(推薦入試Ⅱ型)

入学志願者が解答する教科・科目名等		選抜の対象	大学入試センター試験で入学志願者が解答する教科・科目名	個別学力検査等の教科・科目等	大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等	その他	
学部(学科,課程,専攻等)名	学	校	推	国 国 数 数Ⅰ・数A及び 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注1) 地歴 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B から1 公民 現社、倫、政経、倫・政経 } 又は2 } から3 理 (物基、化基、生基、地基から2※)、 } (注2) } (注3) 物、化、生、地学から1又は2(注6) } (注3) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)については、2科目の受験で1科目とみなします。 外 英(リスニングを含む。)、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]又は[6教科7科目]	面接	配点 面接 300点 大学入試センター試験 450点 (得点合計に1/2を乗じます。 なお、1点未満の端数については、四捨五入します。) 合計 750点	
				国 国 地歴 世A、世B、日A、日B、地理A、地理Bから1 公民 現社、倫、政経、倫・政経から1 数 数Ⅰ・数A及び 理 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注1) (物基、化基、生基、地基から2※)、物、化、生、 地学から1(注4)(注6) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)については、2科目の受験で1科目とみなします。 外 英(リスニングを含む。)、独、仏、中、韓から1 [6教科7科目]	面接 小論文	配点 面接 200点 小論文 200点 大学入試センター試験 450点 (得点合計に1/2を乗じます。 なお、1点未満の端数については、四捨五入します。) 合計 850点	
				国 国 地歴 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 公民 現社、倫、政経、倫・政経 } (注2) 数 数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数B、簿、 } (注4) 理 情報から1(注1)(注5) } (注2) (物基、化基、生基、地基から2※)、物、化、生、 地学から1(注4)(注6) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)については、2科目の受験で1科目とみなします。 外 英(リスニングを含む。)、独、仏、中、韓から1 [5教科5科目]	面接 実技検査	配点 面接 100点 実技検査 400点 大学入試センター試験 350点 (得点合計に1/2を乗じます。 なお、1点未満の端数については、四捨五入します。) 合計 850点	
				国 国 数 数Ⅰ・数A及び 地歴 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注1) 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 公民 現社、倫、政経、倫・政経 } 又は2 } から3 理 (物基、化基、生基、地基から2※)、 } (注2) } (注3) 物、化、生、地学から1又は2(注6) } (注3) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)については、2科目の受験で1科目とみなします。 外 英(リスニングを含む。)、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]又は[6教科7科目]	面接 小論文	配点 面接 200点 小論文 200点 大学入試センター試験 450点 (得点合計に1/2を乗じます。 なお、1点未満の端数については、四捨五入します。) 合計 850点	面接の参考としますので、出願時に「運動競技履歴書」を提出してください。
				国 国 数 数Ⅰ・数A及び 地歴 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注1) 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 公民 現社、倫、政経、倫・政経 } 又は2 } から3 理 (物基、化基、生基、地基から2※)、 } (注2) } (注3) 物、化、生、地学から1又は2(注6) } (注3) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)については、2科目の受験で1科目とみなします。 外 英(リスニングを含む。)、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]又は[6教科7科目]	面接 小論文	配点 面接 200点 小論文 200点 大学入試センター試験 450点 (得点合計に1/2を乗じます。 なお、1点未満の端数については、四捨五入します。) 合計 850点	
				国 国 数 数Ⅰ・数A及び 地歴 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注1) 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 公民 現社、倫、政経、倫・政経 } 又は2 } から3 理 (物基、化基、生基、地基から2※)、 } (注2) } (注3) 物、化、生、地学から1又は2(注6) } (注3) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)については、2科目の受験で1科目とみなします。 外 英(リスニングを含む。)、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]又は[6教科7科目]	面接 小論文	配点 面接 200点 小論文 200点 大学入試センター試験 450点 (得点合計に1/2を乗じます。 なお、1点未満の端数については、四捨五入します。) 合計 850点	
部	程	試	国 国 数 数Ⅰ・数A及び 地歴 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注1) 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 公民 現社、倫、政経、倫・政経 } 又は2 } から3 理 (物基、化基、生基、地基から2※)、 } (注2) } (注3) 物、化、生、地学から1又は2(注6) } (注3) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)については、2科目の受験で1科目とみなします。 外 英(リスニングを含む。)、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]又は[6教科7科目]	面接	配点 面接 300点 大学入試センター試験 450点 (得点合計に1/2を乗じます。 なお、1点未満の端数については、四捨五入します。) 合計 750点		


(注)1 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。  
 2 「地理歴史」においては、同一名称のA・B出題科目、「公民」においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。  
 3 「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、合計4科目受験した場合について  
 ア 理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合は、「地理歴史」、「公民」の「第1解答科目」及び残りの3科目(理科①は2科目受験で1科目とみなします。)のうち高得点の2科目を利用します。  
 イ 理科②から2科目を選択した場合は、「第1解答科目の2科目」及び「第2解答科目のうち高得点の科目」を利用します。  
 4 「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、受験を要する科目数を超えて受験した場合は、「第1解答科目」を利用します。  
 なお、理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合には、「高得点の科目」を利用します。  
 5 「数学」において、2科目受験した場合は、「高得点の科目」を利用します。  
 6 「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません。  
 7 外国語の「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を200点満点に換算して利用します。

別表3

## 小論文，面接，実技検査の内容及び採点基準（前期日程）

専修又はコース		検査科目等	検査内容及び採点基準
幼児教育専修 小学校教育専修 （算数科教育コース，理科教育コース，図画工作科教育コース及び技術科教育コースを除く。） 中学校教育専修 （数学科教育コース，理科教育コース，美術科教育コース及び技術科教育コースを除く。） 特別支援教育専修		小論文 （共通）	教員になるためにふさわしい資質と能力をみます。
幼児教育専修		面接	乳幼児理解，乳幼児教育への意欲と熱意，論理的思考力，言語表現力を中心に総合的に判断します。
小学校教育専修 学校教育実践コース		面接	志望動機，勉学意欲，コミュニケーション能力をみるにより，小学校教員としてふさわしい資質と能力を総合的に評価します。
小学校教育専修	国語科教育コース	面接	国語の基礎学力に関する試問を含む面接を通じて，応答の態度をみるとともに，教育に対する関心，意欲を総合的に評価します。
	英語科教育コース	面接	小学校・中学校において英語を指導するための資質と能力を，基本的かつ平易な英語を用いた面接で評価します。
	社会科教育コース	面接	社会に対する関心と教育に対する意欲をみるとともに，社会科教員になるためにふさわしい資質と能力を総合的にみます。
	理科教育コース	面接	理科の基礎学力に関する試問を通じて，教育に対する関心・意欲をみるとともに，理科教員になるためにふさわしい資質と能力を総合的にみます。
中学校教育専修	図画工作科教育コース 美術科教育コース	面接	教育に対する関心・意欲をみるとともに，小学校教員（図画工作科）及び中学校美術科教員としての資質・能力・適性を総合的に判断します。
	体育科教育コース 保健体育科教育コース	面接	教員を志望する理由，保健体育の活動経験等，教員になるためにふさわしい資質と能力をみます。 なお，調査書を面接の参考資料とする場合があります。
	技術科教育コース	面接	基礎学力に関する試問を含む面接を通じて，教育に対する関心・意欲をみるとともに，技術科教員としての資質と能力を総合的にみます。
家庭科教育コース		面接	家庭生活及び社会生活に関する家庭科の基礎学力の試問を通して家庭科教員になるためにふさわしい資質・能力をみるとともに，教育に関する関心・意欲をみて総合的に判断します。

（注） 面接の形式：原則として個人面接としますが，志願者数等によっては集団面接を行うことがあります。

専 修 又 は コ ー ス	検査科目等	検 査 内 容 及 び 採 点 基 準	
小 学 校 教 育 専 修      中 学 校 教 育 専 修	音 楽 科 教 育 コ ー ス	<p>実技検査</p> <p>以下の課題により、音楽的能力及び表現力をみます。</p> <p>1 演奏実技        下記の(1), (2), (3), (4)の中から1つを選択し、演奏してください。</p> <p>(1) 声楽        Nel cor più non mi sento……………G. Paisiello 作曲        Ich liebe dich……………L. v. Beethoven 作曲        浜辺の歌 (1, 2 番)……………成田 為三 作曲        上記の3曲の中から1曲を選び、原語で暗譜の上、演奏してください。また、出願時に伴奏譜を必ず送付してください。</p> <p>(2) ピアノ        任意の独奏曲(ただし、ソナタ等の場合は緩徐楽章を除く。)暗譜で演奏し、反復は省略してください。</p> <p>(3) 管楽器        任意の独奏曲(伴奏なしで演奏してください。)暗譜で演奏し、反復は省略してください。</p> <p>(4) 弦楽器        任意の独奏曲(伴奏なしで演奏してください。)暗譜で演奏し、反復は省略してください。</p> <p>※演奏実技の受験曲目については、本学所定の受験曲目調査票に必要事項を記入の上、出願時に提出してください。また、<u>ピアノ以外の楽器は受験者が持参してください。</u></p> <p>2 楽典(和声学、楽式論は含みません。)</p> <p>3 旋律聴音        下記の譜例程度の旋律を書き取ってください。</p>  <p>4 コールユーブンゲン        コールユーブンゲン(全訳版第1巻) No.1～No.49の中から当日1曲を指定します。</p>	
	図 画 工 作 科 教 育 コ ー ス 美 術 科 教 育 コ ー ス	実技検査	鉛筆デッサンによって、美術の基礎的な表現力をみます。
	体 育 科 教 育 コ ー ス 保 健 体 育 科 教 育 コ ー ス	実技検査	以下の課題における基本的な運動技能をみます。 陸上競技、器械運動、球技

別表4

## 面接の内容及び採点基準（後期日程）

専修又はコース		検査科目等	検査内容及び採点基準
幼児教育専修		面接	乳幼児理解、乳幼児教育への意欲と熱意、論理的思考力、言語表現力を中心に総合的に判断します。
小学校教育専修学校教育実践コース		面接	志望動機、勉学意欲、コミュニケーション能力をみることにより、小学校教員としてふさわしい資質と能力を総合的に評価します。
小学校教育専修 中学校教育専修	国語科教育コース	面接	国語の基礎学力に関する試問を含む面接を通じて、応答の態度をみるとともに、教育に対する関心、意欲を総合的に評価します。
	英語科教育コース	面接	小学校・中学校において英語を指導するための資質と能力を、基本的かつ平易な英語を用いた面接で評価します。
	社会科教育コース	面接	社会に対する関心と教育に対する意欲をみるとともに、社会科教員になるためにふさわしい資質と能力を総合的にみます。
	算数科教育コース 数学科教育コース	面接	基礎学力をみるための試問を含む面接を通じて、数学の基礎学力、教育に対する関心・意欲をみるとともに、専門性の高い算数・数学科教員となるための資質と能力を総合的にみます。
	理科教育コース	面接	教育に対する関心・意欲をみるとともに、理科教員になるためにふさわしい資質と能力を総合的にみます。

(注) 面接の形式：原則として個人面接としますが、志願者数等によっては集団面接を行うことがあります。

別表5


## 推薦書、調査書の内容に対する評価基準

試験区分	書類名等	推薦書、調査書の内容に対する評価基準
前期日程、後期日程	調査書	各教科・科目等の学習の記録を評価
推薦入試Ⅱ型	推薦書	1 教員としての意欲・資質・能力・適性等 2 専修・コースにかかわる資質・能力・適性等 3 高等学校在学中の活動状況、人物・性格、その他
	調査書	1 専修・コースに関する教科の成績 2 特別活動の記録、指導上参考となる諸事項、その他



別表6

## 小論文, 面接, 実技検査の内容及び採点基準 (推薦入試Ⅱ型)

専修又はコース		検査科目等	検査内容及び採点基準
幼児教育専修		面接	乳幼児理解, 乳幼児教育への意欲と熱意, 論理的思考力, 言語表現力を中心に総合的に判断します。
小学 校 教 育 専 修	社会科教育コース	小論文	教員になるためにふさわしい資質と能力をみます。
		面接	社会に対する関心と教育に対する意欲をみるとともに, 社会科教員になるためにふさわしい資質と能力を総合的にみます。
	音楽科教育コース	面接	教育に関する関心・意欲をみるとともに, これまでに経験してきた音楽活動について尋ね, 教員になるためにふさわしい資質と能力を総合的にみます。
		実技検査	以下の課題により, 音楽的能力及び表現力をみます。 1 演奏実技 下記の(1), (2), (3), (4)の中から1つを選択し, 演奏してください。 (1) 声楽 Nel cor più non mi sento……………G. Paisiello 作曲 Ich liebe dich……………L. v. Beethoven 作曲 浜辺の歌 (1, 2 番)……………成田 為三 作曲 上記の3曲の中から1曲を選び, 原語で暗譜の上, 演奏してください。また, 出願時に伴奏譜を必ず送付してください。 (2) ピアノ 任意の独奏曲(ただし, ソナタ等の場合は緩徐楽章を除く。) 暗譜で演奏し, 反復は省略してください。 (3) 管楽器 任意の独奏曲 (伴奏なしで演奏してください。) 暗譜で演奏し, 反復は省略してください。 (4) 弦楽器 任意の独奏曲 (伴奏なしで演奏してください。) 暗譜で演奏し, 反復は省略してください。 ※演奏実技の受験曲目については, 本学所定の受験曲目調査票に必要事項を記入の上, 出願時に提出してください。また, <u>ピアノ</u> 以外の楽器は受験者が持参してください。 2 楽典 (和声学, 楽式論は含みません。) 3 旋律聴音 下記の譜例程度の旋律を書き取ってください。  4 コールユーブンゲン コールユーブンゲン (全訳版第1巻) No.1 ~ No.49の中から当日1曲を指定します。
中 学 校 教 育 専 修	体育科教育コース 保健体育科教育コース	小論文	高等学校保健体育科において習得しておく事項に関して出題します。
		面接	小学校教員 (体育科) 及び中学校の保健体育科教員になるために必要な資質と能力をみるため, 学校教育と保健体育科教育にかかわる基礎的内容を質問するとともに, これまでに行ってきた体育・スポーツ活動の実績について尋ねます。
家庭科教育コース	小論文	家庭生活及び社会生活に関する理解・関心の深さや諸課題に対する論理的思考力, 文章表現力を通して家庭科教員としてふさわしい資質と能力を判断します。	
	面接	家庭生活及び社会生活に関する家庭科の基礎学力の試問を通して家庭科教員になるためにふさわしい資質・能力をみるとともに, 教育に関する関心・意欲をみて総合的に判断します。	
特別支援教育専修		面接	特別支援教育に携わる教員になるためにふさわしい資質と能力及び特別支援教育に対する意欲をみて, 総合的に判断します。

(注) 面接の形式: 原則として個人面接としますが, 志願者数等によっては集団面接を行うこともあります。



# VIII インターネット出願様式例

## 〔前期日程用〕

- 1 入学志願票
- 2 受験票・写真票
- 3 受験曲目調査票
- 4 運動競技歴書
- 5 あて名票

(注) インターネット出願様式例を掲載しておりますが、実際の様式とは、異なる場合があります。また、出願に使用することはできません。

出願書類は全て出願サイト又は本学ウェブページから印刷してください。

# 1 入学志願票 様式例

(出願サイトから印刷してください。出願サイトの登録内容が印刷されます。)

受験番号	※
------	---

## 令和2年度 鳴門教育大学 入学志願票〔前期日程用〕

第1志望 専修・コース	幼 児	専修・コースコード 10	第2志望 専修・コース	国 語	専修・コースコード 60
(フリガナ)	ナルト イチロウ	性 別	住 所 〒772-0051 徳島県鳴門市鳴門町高島 教育マンション1号室		
氏 名	鳴門 一郎	男			
生年月日	平成14年1月1日生 〔令和2年4月1日現在で満 18 歳〕		電 話 番 号	○○○○○○○○○○	
出 願 資 格	学校所在地 都道府県名 徳島県 公立 徳島県 ○○ (高等学校)		普 通	令和2年3月 卒業見込	
学 歴	年 月 日				
職 歴	年 月 日				
緊 急 連 絡 先	▲		電 話 番 号	○○○○○○○○○○	
			携 帯 電 話 番 号	○○○○○○○○○○	

※出願サイトで入力した緊急連絡先が印刷されます。

令和2センター試験成績請求票

前 (国公立前期日程用)

請求票の裏面全面にのり付けをし、貼り付けてください。

センター試験成績請求票番号 ○○○○○○ - ○○○○○○ - ○

QRコード  
が表示され  
ます。

出願No :XXXXXXXXXXXX

## 令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験教科・科目

教科 科目	国 語	地理 歴史				公 民				数 学		理 科				理 科		外 国 語										
		世界 史A	世界 史B	日本 史A	日本 史B	地 理A	地 理B	現 代 社 会	倫 理	政 治 ・ 経 済	倫 理 政 治 ・ 経 済	数 学 Ⅰ ・ A	数 学 Ⅱ ・ B	簿 記 ・ 会 計	情 報 関 係 基 礎	物 理 基 礎	化 学 基 礎	生 物 基 礎	地 学 基 礎	物 理	化 学	生 物	地 学	英 語	ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語	中 国 語	韓 国 語
確認欄	○																											

本学が指定し、受験した全教科・科目について、○印がついているか確認してください。

## 2 受験票・写真票 様式例

(出願サイトの登録内容に基づき、本学で作成します。)

### 令和2年度 鳴門教育大学 受験票〔前期日程用〕

(フリガナ)	ナルト イチロウ	受験番号		
氏名	鳴門 一郎	志望 専修 コース	第1志望	幼児
生年月日	平成14年1月1日生		第2志望	国語



試験当日は、この受験票と「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。

### 令和2年度 鳴門教育大学 写真票〔前期日程用〕

(フリガナ)	ナルト イチロウ	受験番号		
氏名	鳴門 一郎	志望 専修 コース	第1志望	幼児
生年月日	平成14年1月1日生		第2志望	国語



### 3 受験曲目調査票 様式例

(本学ウェブページから印刷して記入してください。)

小学校教育専修音楽科教育コース，中学校教育専修音楽科教育コースを志望する者のみ作成してください。

氏 名		受験番号	※
-----	--	------	---

## 受 験 曲 目 調 査 票 [前期日程用]

1 声楽，2 ピアノ，3 管楽器，4 弦楽器の中から1つを選択し，記入してください。

#### (1) 声楽

◎ 課題曲の中から1曲を選択してください。

◎ 演奏する調性を記入してください。

なお，出願手続の際に，伴奏譜を提出してください。

作 曲 者	曲 名	演 奏 す る 調 性

#### (2) ピアノ

作 曲 者	曲 名

#### (3) 管楽器

楽 器 名	
作 曲 者	曲 名

#### (4) 弦楽器

楽 器 名	
作 曲 者	曲 名

注 ピアノ以外の楽器は受験者が持参してください。

#### 4 運動競技歴書 様式例

(本学ウェブページから印刷して記入してください。)

小学校教育専修体育科教育コース，中学校教育専修保健体育科教育コースを志望する者のみ作成してください。

受験番号	※
------	---

### 運 動 競 技 歴 書 〔前期日程用〕

氏名		男・女	特技とする運動種目	( )	
特技とする運動種目の主な成績・記録	競技会・発表会	年 度	主催者(開催地)	競技・発表の成績・記録	
	1			( )	
	2			( )	
	3			( )	
	4			( )	
	5			( )	
	6			( )	
	補足説明				

学 校 名 \_\_\_\_\_ 学校

学 校 長 氏 名 \_\_\_\_\_ 印

記 載 責 任 者 名 \_\_\_\_\_ 印

本 人 と の 関 係 \_\_\_\_\_

**(記入要領)**

- 1 「特技とする運動種目」の欄には，ポジションや段位等を具体的に記入してください。  
例1 陸上競技(走り幅跳び) 例2 硬式野球(ピッチャー) 例3 柔道(2段)
- 2 「特技とする運動種目の主な成績・記録」の欄には，高等学校在学中の代表的なものを6つまで記入してください。
- 3 「競技会・発表会」，「主催者(開催地)」は省略形を用いずに正確に記入してください。
- 4 「補足説明」の欄には，レギュラー・補欠の区別やクラブ内での役割等，活動状況について具体的に記入してください。

## 5 あて名票 様式例

(出願サイトから印刷して記入してください。)

※

### あ て 名 票

〔前 期 日 程 用〕

<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
住 所
_____
_____
_____ 殿

<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
住 所
_____
_____
_____ 殿

<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
住 所
_____
_____
_____ 殿

#### 〈記入上の注意〉

- 1 ※印欄は、記入しないでください。
- 2 住所欄には、合格通知書等送付先の住所を記入してください。



## 〔後期日程用〕

- 1 入学志願票
- 2 受験票・写真票
- 3 あて名票

(注) インターネット出願様式例を掲載しておりますが、実際の様式とは、異なる場合があります。また、出願に使用することはできません。

出願書類は全て出願サイト又は本学ウェブページから印刷してください。

# 1 入学志願票 様式例

(出願サイトから印刷してください。出願サイトの登録内容が印刷されます。)

受験番号	※
------	---

## 令和2年度 鳴門教育大学 入学志願票〔後期日程用〕

第1志望 専修・コース	幼 児	専修・コースコード 10	第2志望 専修・コース	国 語	専修・コースコード 60
(フリガナ)	ナルト イチロウ	性 別	住 所 〒772-0051 徳島県鳴門市鳴門町高島 教育マンション1号室		
氏 名	鳴門 一郎	男			
生年月日	平成14年1月1日生 〔令和2年4月1日現在で満 18 歳〕		電 話 番 号	○○○○○○○○○○	
出 願 資 格	学校所在地 都道府県名 徳島県 公立 徳島県 ○○ (高等学校)		普 通	令和2年3月 卒業見込	
学 歴	年 月 日				
職 歴	年 月 日				
緊 急 連 絡 先	↑		電 話 番 号	○○○○○○○○○○	
			携 帯 電 話 番 号	○○○○○○○○○○	

※出願サイトで入力した緊急連絡先が印刷されます。

令和2センター試験成績請求票

☒ (国公立後期日程用)

請求票の裏面全面にのり付けをし、貼り付けてください。

センター試験成績請求票番号 ○○○○○○ - ○○○○○○ - ○

QRコード  
が表示され  
ます。

出願No :XXXXXXXXXXXX

## 令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験教科・科目


教科 科目	国 語	地 理 歴 史				公 民				数 学		理 科				外 国 語										
		世界 史 A	世界 史 B	日本 史 A	日本 史 B	地 理 A	地 理 B	現 代 社 会	倫 理	政 治 ・ 経 済	倫 理 政 治 ・ 経 済	数 学 ①	数 学 ②	物 理 基 礎	化 学 基 礎	生 物 基 礎	地 学 基 礎	物 理	化 学	生 物	地 学	英 語	ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語	中 国 語	韓 国 語
確認欄	○																									

本学が指定し、受験した全教科・科目について、○印がついているか確認してください。

## 2 受験票・写真票 様式例

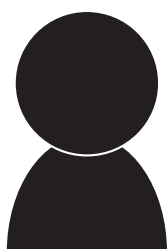
(出願サイトの登録内容に基づき、本学で作成します。)

### 令和2年度 鳴門教育大学 受験票〔後期日程用〕

(フリガナ)	ナルト イチロウ		受験番号	
氏 名	鳴門 一郎			
生年月日	平成14年1月1日生			
志 望 専 修 コ ー ス	第1志望	幼 児		
	第2志望	国 語		

試験当日は、この受験票と「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。

### 令和2年度 鳴門教育大学 写真票〔後期日程用〕

(フリガナ)	ナルト イチロウ		受験番号	
氏 名	鳴門 一郎			
生年月日	平成14年1月1日生			
志 望 専 修 コ ー ス	第1志望	幼 児		
	第2志望	国 語		

### 3 あて名票 様式例

(出願サイトから印刷して記入してください。)

※

## あ て 名 票

〔後 期 日 程 用〕

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

住 所

殿

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

住 所

殿

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

住 所

殿

#### 〈記入上の注意〉

- 1 ※印欄は、記入しないでください。
- 2 住所欄には、合格通知書等送付先の住所を記入してください。

## 〔推薦入試Ⅱ型用〕

- 1 入学志願票
- 2 推薦書
- 3 受験票・写真票
- 4 受験曲目調査票
- 5 運動競技歴書
- 6 あて名票

(注) インターネット出願様式例を掲載しておりますが、実際の様式とは、異なる場合があります。また、出願に使用することはできません。

出願書類は全て出願サイト又は本学ウェブページから印刷してください。

# 1 入学志願票 様式例

(出願サイトから印刷してください。出願サイトの登録内容が印刷されます。)

受験番号	※
------	---

## 令和2年度 鳴門教育大学 入学志願票〔推薦入試Ⅱ型用〕

志望 専修・コース	社 会	専修・コースコード 62				
(フリガナ)	ナルト イチロウ	性別		〒772-0051		
氏名	鳴門 一郎	男	住所	徳島県鳴門市鳴門町高島 教育マンション1号室		
生年月日	平成14年1月1日生 〔令和2年4月1日現在で満 18 歳〕		電話番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
出願 資格	学校所在地 都道府県名 徳島県 公立 徳島県 〇〇 (高等学校)		普通	令和2年3月 卒業見込		
学歴	年 月 日					
職歴	年 月 日					
緊急 連絡先	▲		電話番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
			携帯電話 番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		

※出願サイトで入力した緊急連絡先が印刷されます。

令和2センター試験成績請求票

推薦 (国公立推薦入試用)

請求票の裏面全面にのり付けをし、貼り付けてください。

センター試験成績請求票番号 〇〇〇〇〇〇 - 〇〇〇〇〇 - 〇

QRコード  
が表示され  
ます。

出願No :XXXXXXXXXXXX

### 令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験予定教科・科目

教科 科目	国 語	地理 歴史				公 民				数学 ①		数学 ②				理科 ①				理科 ②				外国 語				
		世界 史A	世界 史B	日本 史A	日本 史B	地 理A	地 理B	現 代 社 会	倫 理	政 治 ・ 経 済	倫 理 政 治 ・ 経 済	数 学 I ・ A	数 学 II ・ B	簿 記 ・ 会 計	情 報 関 係 基 礎	物 理 基 礎	化 学 基 礎	生 物 基 礎	地 学 基 礎	物 理	化 学	生 物	地 学	英 語	ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語	中 国 語	韓 国 語
確認欄	○																											

本学が指定し、受験する全教科・科目について、○印がついているか確認してください。



## 2 推薦書 様式例

(本学ウェブページから印刷して記入してください。)

受験番号	※
------	---

### 推 薦 書

令和 年 月 日

鳴門教育大学長 殿

学 校 名 \_\_\_\_\_

学校長氏名 \_\_\_\_\_ 印

記入責任者名 \_\_\_\_\_ 印

本人との関係 \_\_\_\_\_

下記の者を、貴学推薦入試志願者として、責任をもって推薦いたします。

記

推薦入試志願者氏名				推薦する専修・コース	(略称で記入してください。)
卒業(見込)年月		平成	年 月		
推薦理由	適	資質・能力・適性等 教員としての意欲・			
	性	る資質・能力・適性等 専修・コースにかかわ			
	在学	活動状況			
	中の活動等	人物・性格			
	その他	(特記事項等)			

(注) 裏面の「推薦書記入上の注意」に留意してください。

## 推 薦 書 記 入 上 の 注 意

- 1 記入は、黒インク又は黒ボールペンを使用してください。  
なお、本学所定様式に準じ、パソコン等により印字されても結構です。
- 2 出身学校長が推薦できる人員は、**専修・コース（募集単位）**ごとにそれぞれ1人です。  
ただし、分校は本校とは別に1校として取り扱います。
- 3 「推薦する専修・コース」については、下表の略称で記入してください。

専 修 ・ コ ー ス		略 称
幼 児 教 育 専 修		幼 児
小 学 校 教 育 専 修	社 会 科 教 育 コ ー ス	社 会
	音 楽 科 教 育 コ ー ス	音 楽
中 学 校 教 育 専 修	体 育 科 教 育 コ ー ス	体 育 ・ 保 体
	保 健 体 育 科 教 育 コ ー ス	
家 庭 科 教 育 コ ー ス		家 庭
特 別 支 援 教 育 専 修		特 別 支 援

- 4 「推薦理由」については、下記の要領で記入してください。

(1) 適 性

- ① 「教員としての意欲・資質・能力・適性等」欄は、本人の教員としての意欲等について具体的な所見を記入してください。
- ② 「専修・コースにかかわる資質・能力・適性等」欄は、推薦する専修・コースとの関連において、得意とする分野（種類）、展覧会等の参加歴、出品歴、得意とする種目及び記録、成績、大会等の出場歴などの具体的なもの、若しくは具体的なものはないが特に秀でた資質等があると判断できる理由を記入してください。

(2) 高等学校在学中の活動等

- ① 「活動状況」欄は、校内・校外の活動の具体的な事項やその活動における自主性、計画性、創造性、持続性、協調性、責任感について、具体的に記入してください。
- ② 「人物・性格」欄は、単に「まじめである」「よく活動する」というような概評でなく、推薦の根拠となる事項を具体的に記入してください。
- ③ 「その他（特記事項等）」欄は、本人の趣味、特技等参考になるものがあれば、記入してください。


- 5 記入にあたり、所定の欄が不足するときは、別紙に記入し、添付してください。

- 6 推薦書は厳封して、他の出願書類と一括して提出してください。

### 3 受験票・写真票 様式例


(出願サイトの登録内容に基づき、本学で作成します。)

#### 令和2年度 鳴門教育大学 受験票〔推薦入試Ⅱ型用〕

(フリガナ)	ナルト イチロウ	受験番号	
氏名	鳴門 一郎		
生年月日	平成14年1月1日生		
志望 専修 コース	社 会		

試験当日は、この受験票と「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。

#### 令和2年度 鳴門教育大学 写真票〔推薦入試Ⅱ型用〕

(フリガナ)	ナルト イチロウ	受験番号	
氏名	鳴門 一郎		
生年月日	平成14年1月1日生		
志望 専修 コース	社 会		

## 4 受験曲目調査票 様式例

(本学ウェブページから印刷して記入してください。)

小学校教育専修音楽科教育コース，中学校教育専修音楽科教育コースを志望する者のみ作成してください。

氏 名		受験番号	※
-----	--	------	---

## 受 験 曲 目 調 査 票 [推薦入試Ⅱ型用]

1 声楽，2 ピアノ，3 管楽器，4 弦楽器の中から1つを選択し，記入してください。

### (1) 声楽

◎ 課題曲の中から1曲を選択してください。

◎ 演奏する調性を記入してください。

なお，出願手続の際に，伴奏譜を提出してください。

作 曲 者	曲 名	演 奏 す る 調 性

### (2) ピアノ

作 曲 者	曲 名

### (3) 管楽器

楽 器 名	
作 曲 者	曲 名

### (4) 弦楽器

楽 器 名	
作 曲 者	曲 名

注 ピアノ以外の楽器は受験者が持参してください。

## 5 運動競技歴書 様式例

(本学ウェブページから印刷して記入してください。)

小学校教育専修体育科教育コース，中学校教育専修保健体育科教育コースを志望する者のみ作成してください。

受験番号	※
------	---

## 運 動 競 技 歴 書 〔推薦入試Ⅱ型用〕

氏名		男・女	特技とする運動種目	( )	
特技とする運動種目の主な成績・記録	競技会・発表会	年 度	主催者(開催地)	競技・発表の成績・記録	
	1			( )	
	2			( )	
	3			( )	
	4			( )	
	5			( )	
	6			( )	
	補足説明				

学 校 名 \_\_\_\_\_ 学校

学 校 長 氏 名 \_\_\_\_\_ 印

記 載 責 任 者 名 \_\_\_\_\_ 印

本 人 と の 関 係 \_\_\_\_\_

### (記入要領)

- 1 「特技とする運動種目」の欄には，ポジションや段位等を具体的に記入してください。  
例1 陸上競技(走り幅跳び) 例2 硬式野球(ピッチャー) 例3 柔道(2段)
- 2 「特技とする運動種目の主な成績・記録」の欄には，高等学校在学中の代表的なものを6つまで記入してください。
- 3 「競技会・発表会」，「主催者(開催地)」は省略形を用いずに正確に記入してください。
- 4 「補足説明」の欄には，レギュラー・補欠の区別やクラブ内での役割等，活動状況について具体的に記入してください。

## 6 あて名票 様式例

(出願サイトから印刷して記入してください。)

※

### あ て 名 票

〔推薦入試Ⅱ型用〕

①

住 所

殿

②

住 所

殿

③

住 所

学校長 殿

#### 〈記入上の注意〉

- 1 ※印欄は、記入しないでください。
- 2 ①、②の住所欄には、合格通知書等送付先の住所を記入してください。
- 3 ③の欄には、出身学校の住所及び出身学校名を記入してください。



## IX 志望専修・コースの略称及び専修・コースコード一覧表

### 前期日程

専 修 ・ コ ー ス		略 称	専修・コースコード
幼 児 教 育 専 修		幼 児	10
小 学 校 教 育 専 修 学 校 教 育 実 践 コ ー ス		学 校 教 育	20
小 学 校 教 育 専 修	国 語 科 教 育 コ ー ス	国 語	60
	英 語 科 教 育 コ ー ス	英 語	61
	社 会 科 教 育 コ ー ス	社 会	62
	算 数 数 学 科 教 育 コ ー ス	算 数 ・ 数 学	63
	理 科 教 育 コ ー ス	理 科	64
中 学 校 教 育 専 修	音 楽 科 教 育 コ ー ス	音 楽	65
	図 画 工 作 科 教 育 コ ー ス	図 工 ・ 美 術	66
	体 育 科 教 育 コ ー ス	体 育 ・ 保 体	67
	技 術 科 教 育 コ ー ス	技 術	68
	家 庭 科 教 育 コ ー ス	家 庭	69
特 別 支 援 教 育 専 修		特 別 支 援	71

### 後期日程

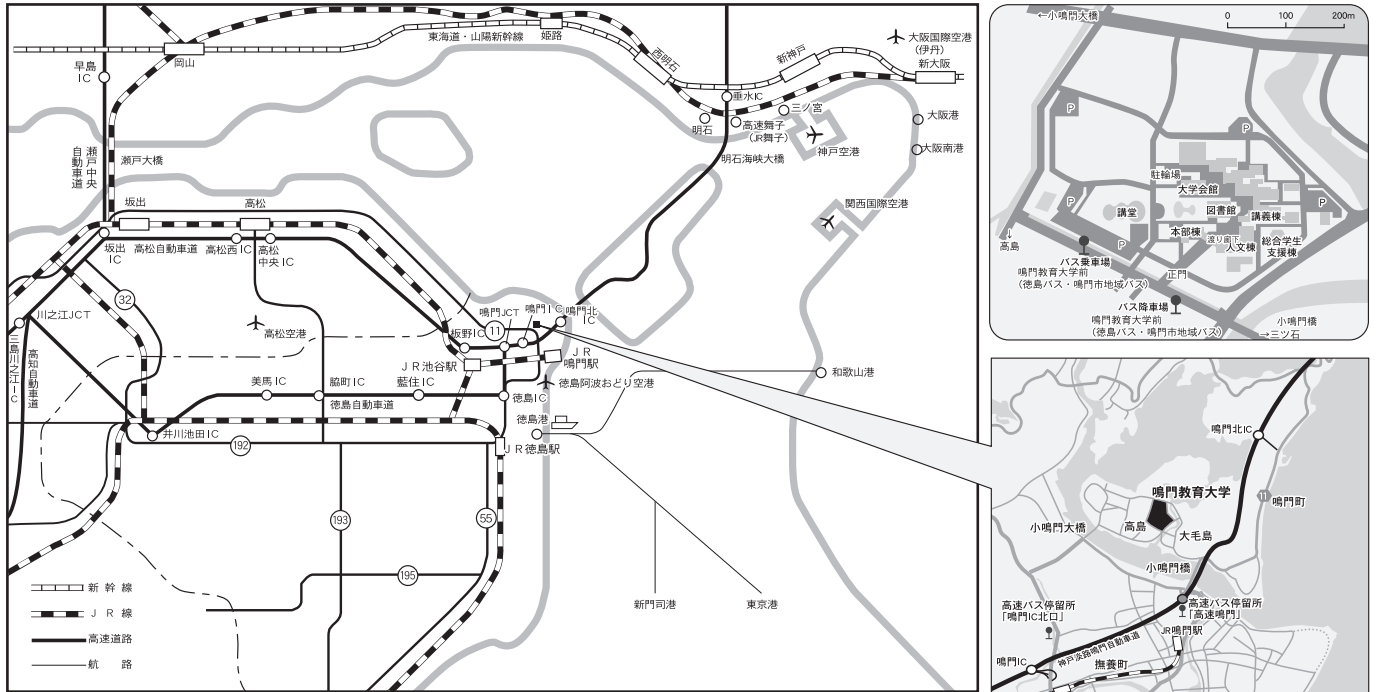
専 修 ・ コ ー ス		略 称	専修・コースコード
幼 児 教 育 専 修		幼 児	10
小 学 校 教 育 専 修 学 校 教 育 実 践 コ ー ス		学 校 教 育	20
小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修	国 語 科 教 育 コ ー ス	国 語	60
	英 語 科 教 育 コ ー ス	英 語	61
	社 会 科 教 育 コ ー ス	社 会	62
	算 数 数 学 科 教 育 コ ー ス	算 数 ・ 数 学	63
	理 科 教 育 コ ー ス	理 科	64

### 推薦入試Ⅱ型

専 修 ・ コ ー ス		略 称	専修・コースコード
幼 児 教 育 専 修		幼 児	10
小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修	社 会 科 教 育 コ ー ス	社 会	62
	音 楽 科 教 育 コ ー ス	音 楽	65
	体 育 科 教 育 コ ー ス	体 育 ・ 保 体	67
	家 庭 科 教 育 コ ー ス	家 庭	69
特 別 支 援 教 育 専 修		特 別 支 援	71



# 鳴門教育大学の位置図



## ▶ アクセスガイド

〈東京・福岡方面から〉  
徳島阿波おどり空港利用

- 東京（羽田空港）  
（1時間15分）
- 福岡（福岡空港）  
（1時間10分）

徳島阿波おどり空港 → 徳島バス「鳴門行き」乗車（20分） → JR 鳴門駅 → バス・タクシー（15分） → 大学

〈東京方面から〉  
高速バス利用

- 品川(京急バスターミナル) → 高速バス（8時間55分） → 高速鳴門 → 徒歩5分 → 小鳴門橋 → バス・タクシー（10分） → 大学

〈京都・大阪・神戸方面から〉  
高速バス利用

- 京都駅 → 2時間25分 → 高速鳴門 → 徒歩5分 → 小鳴門橋 → バス・タクシー（10分） → 大学
- 大阪駅等 → 約2時間 → 高速鳴門 → 徒歩5分 → 小鳴門橋 → バス・タクシー（10分） → 大学
- 新神戸駅 → 15分 → 三宮BT → 30分 → 高速舞子 → 50分 → 高速鳴門 → 徒歩5分 → 小鳴門橋 → バス・タクシー（10分） → 大学

### 車利用

- 垂水IC → 神戸淡路鳴門自動車道（約1時間） → 鳴門北IC → 10分 → 大学

〈関西国際空港方面から〉  
高速バス利用

- 関西国際空港 → 高速バス（2時間20分） → 高速鳴門 → 徒歩5分 → 小鳴門橋 → バス・タクシー（10分） → 大学

〈神戸空港方面から〉  
高速バス利用

- 神戸空港 → 高速バス（2時間7分） → 高速鳴門 → 徒歩5分 → 小鳴門橋 → バス・タクシー（10分） → 大学

〈岡山・広島方面から〉  
高速バス利用

- 岡山駅 → 2時間13分 → 鳴門IC北口 → タクシー（10分） → 大学
- 広島BC → 3時間26分 → 鳴門IC北口 → タクシー（10分） → 大学

〈高松方面から〉  
JR利用

- JR高松駅 → JR高徳線 特急（約1時間） → JR池谷駅 又は 勝瑞駅 → JR鳴門線（約20分） → JR鳴門駅 → バス・タクシー（10分） → 大学

### 車利用

- 高松中央IC → 高松自動車道（約50分） → 鳴門IC → 10分 → 大学

〈徳島方面から〉  
バス利用

- JR徳島駅 → 徳島バス「ウチノ海総合公園行き」乗車（45分） → 「鳴門教育大学前」下車 → 大学

### JR利用

- JR徳島駅 → JR鳴門線（約40分） → JR鳴門駅 → バス・タクシー（15分） → 大学

## 鳴門教育大学に関する各種問い合わせ先

- 入学試験について・・・・・・・・・・・・・・ ☎ (088)687-6133
- 授業・カリキュラム等について・・・・・・・・・・ ☎ (088)687-6093
- 免許・資格について・・・・・・・・・・・・・・ ☎ (088)687-6095
- 教育実習について・・・・・・・・・・・・・・ ☎ (088)687-6598
- 学生生活・課外活動・奨学金・授業料免除等について・・ ☎ (088)687-6117
- 学生宿舎について・・・・・・・・・・・・・・ ☎ (088)687-6120
- 教員採用・就職支援等について・・・・・・・・・・ ☎ (088)687-6112
- 授業料等の納付について・・・・・・・・・・・・・・ ☎ (088)687-6060

### <問い合わせ時間等>

月曜日～金曜日 8時30分～17時15分

[祝日及び令和元年12月29日から

令和2年1月3日は除きます。]

国立大学法人

# 鳴門教育大学

〒772-8502

徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

<https://www.naruto-u.ac.jp/>